

第8部 計画の維持管理及び推進

8.1 訓練の実施

8.1.1 訓練の目的

訓練等を通じて、職員が業務継続の重要性や災害時における各自の役割を認識することで、県の組織的な対応力の向上を図る。

8.1.2 定期的な訓練の実施

人事異動や組織改正等による職員の役割変更及び新たな課題の洗い出しや計画の検証のため、定期的に訓練を実施する。

8.1.3 訓練の例示

徒歩参集訓練
停電時対応訓練
初動対応訓練
職員安否確認訓練 など

8.1.4 訓練の実績

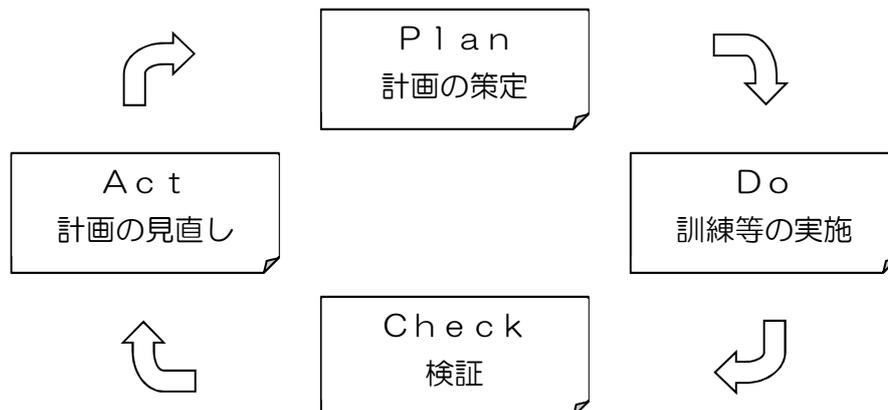
南海トラフ巨大地震を想定した訓練実績

- 県・市町災害対策本部合同運営訓練（毎年度）
- シェイクアウトえひめ（毎年度）
- 県総合防災訓練（毎年度）
- 災害対策本部統括司令部初動対応訓練（毎年度）
- 職員安否確認訓練（毎年度）

8.2 業務継続計画の推進

8.2.1 業務継続計画のマネジメント

定期的な訓練や検証作業を通じた計画の問題点の発見、組織改正及び施設設備等の改善等に伴い、Plan（計画の策定）、Do（訓練等の実施）、Check（検証）、Act（計画の見直し）といったPDCAサイクルを通じて、計画の持続的改善を行う業務継続マネジメントを推進する。



8.2.2 業務継続マネジメントの推進体制

業務継続マネジメントを推進するための庁内組織として「愛媛県防災・減災対策推進会議」を中心に、全庁的な取組みとして本計画の継続的改善をマネジメントしていく。

8.2.3 業務継続計画の実効性の確保

- (1) 本計画で明らかとなった業務継続上の課題を克服し、県としての責務を果たすことができるよう、『事前に実施すべき主な対策の取組方針』等に基づき、着実に対策を実施していく。
- (2) 県地域防災計画及び本計画に基づき、発災時に実施しなければならない業務を確実に遂行するため、定期的に各部局における災害時行動計画及び地方局版BCPを改定し、より実効性を高めていく。
- (3) 市町、県内企業、関係機関に対して、業務継続計画の普及・策定の働きかけに努め、県全体の災害対応力の向上を図っていく。